

平成 21 年第 7 回羽村市議会（定例会） 一般質問通告項目一覧表

発言順	議席番号	議員氏名	質問項目	質問日
1 人目	6 番	小 宮 國 暉 (60 分)	<p>1. 平成 22 年度予算編成について</p> <p>(1) 激変する経済・環境・社会情勢に対処するには、行財政改革の推進は必須の課題である。財政安定基盤構築のための出発点となるべき平成 22 年度予算編成について</p> <p>①平成 22 年度予算編成の基本的な考えはなにか</p> <p>②22 年度に重点的に進める施策はなにか</p> <p>③抜本的な行政業務や事業の見直しに際し、本年 2 月に示された 21 年度から 23 年度に至る後期基本計画「実施計画」の再計画（事業仕分け）が必要と思うがいかがか</p> <p>④緊急財政対策について、どのように予算編成に反映されたか</p> <p>⑤市民サービスの向上、歳入確保のため、民間導入等による市の保有資産の有効活用は、具体的に実施にむけて検討されているか</p> <p>⑥職員給与の官民較差是正のため、8 月に示された国の人事院勧告をもとに、東京都人事委員会より勧告が出された。条例改正をふくむ市の対応と 21 年度及び 22 年度の影響概算額は</p> <p>(2) 本年 9 月からの新政権が掲げるマニフェストの執行動向が与える、市の行財政、市民への影響をどのように考えているか、次の項目について伺う</p> <p>①子ども手当について</p> <p>②障害者自立支援法の廃止について</p> <p>③長寿医療制度の廃止について</p> <p>2. 環境をベースにした地域経済の活性化を</p> <p>(1) 市の地球温暖化対策に対して、市内企業はどう関わっているか</p> <p>(2) 環境マネジメントシステムである I S O 14001 を認証取得している企業数は</p> <p>(3) 企業においても地球温暖化対策が進められているが、対策には相当の負担があると思うが、市は負担軽減に向けての支援を考えているか</p> <p>(4) 都市計画の観点から、環境を重視した企業が操業しやすい区域づくり、市民にとって安心して暮らせる住宅区域づくりが求められる。市内の一部に、工業経済区域内に住宅用途の建物が新築されている。早急に用途地域・地区計画等の見直しと指定を行うなどの対策を検討し、トラブルを避けた、調和のとれたまちづくりに取り組む事が必要と考えるがいかがか</p> <p>3. 子どもたちに郷土愛を育む教育を</p> <p>(1) 学校教育における郷土を愛する態度を養うための取り組みの現状は</p>	12 月 1 日

2 人目

2 番

大塚 あかね
(60 分)

- (2)平成2年に刊行された「はむらの歴史」などがあるが、20年近く過ぎた現在、新たに郷土羽村の伝統文化や歴史を、子どもからお年寄りまでがわかりやすく、体系的にまとめた「教科書」の編さんを郷土文化事業として企画したらと思うがいかがか
- (3)年々、郷土羽村の伝統文化や歴史を、物語風に語れたり、実際にやって見せられるお年寄りが少なくなっていく中で、お囃子、踊り、太鼓等を子どもたちに引き継いでくれている人たちや史跡調査や収録にたずさわっている個人、団体への支援を強化していき、総合的な調査のもと、分野別資料等の作成が必要と思うがいかがか
- (4)市は、小中一貫教育の取り組みを推進することとしている。その中で羽村独自の特色ある指導内容として、羽村学（郷土学習）をあげている。そこで、私も長くたずさわってきたが、郷土羽村の伝統文化伝承行事への参加や稲作等を子どもたちに体験させることが必要と思う。それらが盛り込まれているのか、その他はどのような内容か伺う
- (5)子どもたちに郷土を愛する態度を養うため、今後どのような取り組みが必要と考えているか伺う

1. フィルムコミッション事業への取り組みについて

- (1)「東京ロケーションボックス」の市町村窓口欄に掲載していることによる効果について伺う
- (2)フィルムコミッション事業を立ち上げてはいかがか
- ①映像効果による、市の知名度向上、また経済効果等についての認識をお伺いする
 - ②多摩地域フィルムコミッション連絡会に加入してはいかがか、お伺いする
 - ③羽村市として、フィルムコミッション事業を立ち上げてはいかがかお伺いする

2. 体験農園について

- (1)市内にある体験農園について市の認識、評価について伺う
- ①体験農園が果たす、さまざまな機能をどのように認識しているか
 - ②開園し、2期目に入る「体験農園」について、検証を行ったか
- (2)「体験農園」に対する助成、支援について伺う
- ①市として、具体的にどのような助成、支援を行ってきたのか。また行っているのか
 - ②施設整備費のほかに管理面での助成について検討してはいかがか
 - ③市民利用者に対して利用料金の助成を行ってはいかがか

12月1日

3 人目

9 番

濱 中 俊 男
(45 分)

- ④農園整備・管理に援農ボランティアの活用を検討してはいかがか
- (3) 体験農園の増園について伺う
 - ①農業後継者と行政が協議する場はあるのか
 - ②市内農業者の「体験農園」に関しての意向調査は行ったか
 - ③市として増園に向けて、どのような取り組みを図っているか
- 3. 地上デジタル放送移行への取り組みについて**
- (1) 周知広報の取り組みについて
 - ①総務省が開催した説明会の状況について
 - ②市への相談状況について
- (2) 高齢者や障がい者へのサポートはどのように図っているのか
- (3) 公共施設が原因となる受信障害対策共聴施設の対応について
 - ①市の施設が原因となる受信障害(10施設)の調査の進捗状況について伺う
 - ②公益事業者(東京電力、横田基地等)による受信障害への対応はどのような状況か
- 1. 会館等の改修について**
- (1) 計画について
 - ①全体計画はどうか
 - ②高齢者専用の駐車スペースや増設は検討できないか
- (2) 加美会館について
 - ①エレベーター等の設置は検討できないか
- (3) 美原会館について
 - ①一階和室を洋室に改修できないか。
 - ②空調機の更新計画について
- 2. ごみ問題について**
- (1) 市民サービス向上のために
 - ①日曜日に可燃ごみを西多摩衛生組合やリサイクルセンターに持ち込めるようにできないか
 - ②リサイクルセンターを昼休み時間にも利用できるようにすべきでは
- (2) 行政コスト削減について
 - ①西多摩衛生組合への負担金の削減のため、広域的に近隣自治体間の処理施設の共同化を考えたらどうか
 - ②旧西多摩郡内8市町村で一括してごみ問題を考えたらどうか
- (3) 循環型まちづくりについて
 - ①岩手県紫波町のように、消費者と酪農家・農林業者が協力しあうシステムを西多摩全体で考えてみては
- 3. 新型インフルエンザ対策について**
- (1) 流行状況について
 - ①市内の発生状況はどうか
 - ②重篤な患者の発生はないか

12 月 1 日

			<p>③小中学校の学級閉鎖等の状況は、また学習に影響が出ていないか</p> <p>(2) ワクチン接種について</p> <p>①接種の状況は</p> <p>②市民や医療機関から、どのような声が届いているか</p> <p>(3) さらなる感染の拡大も懸念されている。当市の今後の予測について</p> <p>①今後の予測と対策は</p>	
4 人目	12 番	<p>中 根 康 雄 (60 分)</p>	<p>1. 景観法の対応について</p> <p>(1) 景観法の概念をどう認識しているか</p> <p>(2) 羽村市におけるまちなみ景観の取り組みは如何に</p> <p>(3) 羽村市景観条例の制定と景観行政団体となる考えはあるか</p> <p>2. 羽村駅改修工事に関して</p> <p>(1) 通路拡幅工事の工程は如何に</p> <p>(2) エスカレーターのセンサーは適切に管理されているか</p> <p>(3) 階段・通路・昇降機の清掃はいつどのようにしているか</p> <p>3. 西口区画整理に関して</p> <p>(1) 駅前広場について</p> <p>①現在の進捗状況と今後の予定は</p> <p>②駅前広場の利用計画図はできたのか</p> <p>③現営業中の権利者の移転と代替措置はどうなっているか</p> <p>(2) 換地設計見直し（案）について</p> <p>①現在どこまで進んで、いつ提示されるのか</p> <p>②減歩・清算金の負担以上に権利者に与えられるメリットは何か</p> <p>(3) 先行取得地について</p> <p>①先行取得地により各権利者の負担軽減への影響は</p> <p>②先行取得地と清算金負担の関係は如何に</p> <p>(4) 事業計画見直しについて</p> <p>①時代の状況に合致した事業計画に見直す考えはあるか</p>	12 月 1 日
5 人目	4 番	<p>橋 本 弘 山 (60 分)</p>	<p>1. 市税（課税）の自主申告について</p> <p>(1) 個人市民税の未申告者に対するの申告調査とその指導、対策は</p> <p>(2) 居住不明者に対するの調査は（1月1日現在の所在確認等）</p> <p>(3) 償却資産税の未申告者や、過少申告者に対する実態の調査は行われているのか</p> <p>(4) 税務署との連携はどのように行われているか</p>	12 月 1 日

6 人目

7 番

馳 平 耕 三
(60 分)

- (5) 課税に関して専門的な知識を持った職員の養成、または専門部署の検討をされてはどうか
- 2. 企業誘致施策の今後の展開について**
- (1) 企業誘致促進条例の現在までの効果と状況は
- (2) 現在、市で把握している空き工場、または工場跡地の数は
- (3) 羽村市商工会とは、どのように連携して企業誘致を図っているのか
- (4) これからの地域経済の活性化を踏まえ、企業誘致について、どのような施策、取り組みを行っていくのか
- 3. 小作台 5 丁目 18 番に所在する市有地の有効利用を**
- (1) この土地の面積はどのくらいか
- (2) 現在のような空き地の状態はいつ頃から続いているのか
- (3) 市有地なのになぜ利用ができないのか
- (4) この土地の現在までの経緯と問題点は何か
- (5) これからこの土地をどのように扱っていくのか
- (6) この土地の有効利用は考えられないのか
- 1. 平成 22 年度の予算編成方針を問う**
- (1) 22 年度予算の税収は、市税全体、市民税法人分、市民税個人分はそれぞれ 21 年度と比較してどのくらいになると予想しているか
- (2) 国庫支出金、地方交付税、都支出金は、21 年度と比較してそれぞれどのくらいになると予想しているか
- (3) 22 年度はどのような予算編成方針で臨む考えか
- (4) 22 年度予算では、事務事業を金額でいくら、また何%ぐらい見直す考えか
- (5) 市債についてどのような考えで臨む考えか
- 2. 羽村市図書館の利用率向上策を問う**
- (1) 近年、羽村市図書館は、登録者数、利用者数、図書の貸し出し数ともに激減している。なぜだと分析しているか
- (2) こうした現状をどう考え、どう改善すべきだと考えているか
- 3. 退職者・臨時職員等について市の雇用のあり方を問う**
- (1) 退職者の雇用について
- ① 21 年度は、再任用を何人が希望しそのうち何人が再任用されたか。また、どのような基準で、再任用する・しないを判断したか
- ② 今後、退職者が増える中、どのような基準で再任用する・しないを判断する考えか
- ③ 市が、補助金・助成金等を出す団体に何人が天降りしているか

12 月 2 日

7人目

3番

西川 美佐保
(60分)

- (2) 嘱託・臨時職員の雇用について
- ① 現在、嘱託・臨時職員を、最長で何年間継続して雇用しているか
 - ② 市の臨時職員を希望している人は何人か。最長で何年間待っているか
 - ③ ①の期間を市は妥当だと考えているか
 - ④ 臨時職員等で、優秀で努力している人を雇用する考えはないか。また、その弊害となっている年齢制限を撤廃する考えはないか

1. 「子ども手当」と子育て支援について

- (1) 「子育て応援特別手当」の執行停止による当市の影響について伺う
- (2) 政府の掲げる「子ども手当」が実施された場合の各家庭の負担の増減について伺う
 - ① 年収 400 万円 子ども 3 才 (保育園)、小学生 1 人 片働きと共働きの場合
 - ② 年収 600 万円 小学生 1 人、中学生 1 人 片働きと共働きの場合
 - ③ 年収 800 万円 高校生 2 人、大学生 1 人 片働きと共働きの場合
- (3) 22 年度からの後期「次世代育成支援行動計画」で特に変わることはあるのか伺う
- (4) 市役所等公共施設に車いすのマークしかないが、一定の障害のある方や妊婦も利用できるマークを設置し、利用できるようにしてはどうか
- (5) 公共施設での「授乳、おむつ替え」のコーナーの設置の予定を伺う
- (6) 「放課後子ども教室」のその後の進展について伺う

2. 高齢社会に配慮した「はむらん」運行について

- (1) 羽村東コースの双葉町三丁目へのルート延長の時期、硬い座席の改善や手すり付き、雪道対応等車両への変更時期、及び 1 日フリーパス券の状況を伺う
- (2) 車両の変更時、「パスモ」が使えるようにならないか伺う
- (3) 1 台増車し、福生病院から羽村駅、小作駅、折り返し羽村駅、福生病院というように、病院と駅と駅を周回するコースを作れないか伺う (現在と逆コース)
- (4) 社会福祉法人「そよかぜ」オープンに併せ、新しくバス停を新設してはどうか
- (5) バスの時刻表の字が小さいとの声や、小作西コースの外回り、内回りの行き先が分からないとの声に対応し、バス等に主な経路先を入れる等改善してはどうか
- (6) 小作西コースに「ゆとろぎ」のバス停を、行きのコースに加えてはどうか

12月2日

8 人目

15 番

門 間 淑 子
(60 分)

(7)一定期間、バス停の総点検を実施し、どのバス停が何人利用されているのか時間帯も把握し、今後の効率的で利便性の高いルート作りに活用してはどうか

3. 地球温暖化対策について

(1)エコツーリズム推進について

市の自然環境や観光地（チューリップ畑や郷土博物館周辺、市内緑地等）の保全を目的とした市独自のエコツーリズムの普及のために、自然保護団体や観光協会、チューリップ畑の地主等で市と市民協働事業を立ち上げてはどうか

(2)太陽光発電設備及び生ごみ処理機普及のため、補助金の対象とすべきと考えるがどうか

(3)図書館及びゆとろぎが月曜日に休館日のため、周辺が夜真っ暗であるとか、コミュニティセンターのB1の階段の所が暗いとの声があるが、公共施設の暗い所にLED付き看板や太陽光発電の街灯（庭園用街灯）などを設置できないか伺う

(4)市としてCO2削減の為に、今後の目標や何をどう取り組んでいくのか方向性を伺う

1. 平成 22 年度予算編成について

(1)22 年度予算規模は、どの程度になるか。21 年度実施計画策定時期の見込みとの相違はないか

(2)市税収入はどの程度を見込んでいるか

(3)起債はどの程度を見込んでいるか

(4)政権交代による歳入への影響は、どのようなものがあるか

(5)事務事業の見直しは避けられないと考えるが、市長の見解を伺う

2. 公正で透明な入札・契約事務について

(1)21 年度契約分から最低制限価格の事前公表が廃止されたが、どのようなメリット・デメリットが見られたか

(2)20 年度の工事請負契約では、平均落札率が 96.18%から 84.18%までの開きがあるが、今後の改善策はどのように考えているか

(3)指名競争入札に公募型を取り入れる自治体が増えているが、羽村市でも検討してはどうか

3. 羽村市自治基本条例の制定を

(1)第五次長期総合計画の策定が日程に上っているが、自治体の事務が全て自治事務になった経緯に沿うなら、羽村市でも自治基本条例の制定は必須課題と言える。自治基本条例制定の準備を進めてはどうか

(2)自治基本条例の制定状況など、情報収集はなされているか

12 月 2 日

9 人目	16 番	市川英子 (60 分)	<p>1. 小1プロブレムへの具体的対応として新1年生全クラスへ補助教員の配置を</p> <p>(1)羽村の小学校における「小1プロブレム」の実態はどのようになっているか伺う</p> <p>(2)来年度各学校における新1年生のクラス数とひとクラス当たりの人数の見通しを伺う</p> <p>(3)新1年生の全クラスに補助教員を配置すべきと考えるが市の考えを伺う</p> <p>2. 羽村リトルシニアに無償で貸している土地を返還させ、他のスポーツ団体にも平等に貸し出し出来るよう市有地の利用方法を再検討せよ</p> <p>(1)羽村リトルシニア野球協会にはいつから貸しているのか伺う</p> <p>(2)無償貸与している土地の面積を伺う</p> <p>(3)羽村リトルシニアに在籍している子どもの人数を自治体別に伺う</p> <p>(4)羽村リトルシニアの予算書、決算書、規約、役員名簿の提出は毎年されているか伺う</p> <p>(5)市有地を羽村リトルシニアと同じ条件で貸与している土地は他にあるか伺う</p> <p>(6)市内のスポーツ団体及び個人が富士見公園等のグラウンド、スポーツセンター、学校の校庭・体育館を利用した場合、利用料が無料の施設はあるか伺う。</p> <p>(7)羽村リトルシニアとの土地使用貸借契約書の(契約の解除)第12条1項に従い、土地の返還を求め、改めて他のスポーツ団体も利用できるようにするなど、土地の利用方法を検討すべきである。市の考えを伺う</p> <p>(8)羽村リトルシニアへ無償貸与している土地のすぐ隣の土地を市は購入した。この土地もリトルシニアに無償使用させるのではと疑う声がある。市の考えを伺う</p> <p>(9)羽村リトルシニアへの無償貸与はこの団体が特別に利益を得るものであり、公正平等と全市民を対象とすることを旨とする地方自治体でありかたと反する。市の考えを伺う</p> <p>3. 公契約条例の制定を</p> <p>(1)羽村市も「公契約条例」の制定をすべきでは。市の考えを伺う</p> <p>(2)羽村市が発注する公共事業や委託業務について賃金がどのようになっているのか調査をしてはどうか</p>	12月2日
10 人目	14 番	露木諒一 (60 分)	<p>1. 緊急経済対策について</p> <p>(1)羽村市は平成21年度に財政調整基金9億5,000万円等20億円の財源補てんを行い、平成22年度は7億5,000万円の財源不足が生じ、法人市民税も大きく減少している。今後の経済対策は</p> <p>(2)従業員を解雇せず一時休業などを行う企業に手当を補てんする雇用調整助成金がなければ、</p>	12月2日

			<p>一層悪化していた。雇用調整助成金について、羽村市の状況について伺う</p> <p>(3)羽村市は本年3月から、産業福祉センターにおいて職業相談窓口を開設し、就職支援をしているが、その状況について伺う</p> <p>(4)「緊急保証制度」「セーフティネット貸付」「羽村市独自の金融融資制度」等、それぞれの融資状況について伺う</p> <p>(5)第2弾「羽村にぎわい商品券」はいつごろ発行するのか</p> <p>(6)「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」を使い校務用パソコン教員1人1台の整備について、文部科学省に事業計画を提出したが、結果はどうなったか</p> <p>2. 武蔵野等地区市街化調整区域について</p> <p>(1)平成18年3月に武蔵野等地区市街化調整区域基本計画を策定しているが、市街化編入における取り組みは順調に進んでいるか</p> <p>(2)地区内には3箇所の小規模敷地分譲ゾーンがあるが、建設資材置き場などの未利用地になっている。良好な市街化への誘引も困難になることが懸念されるが対策について伺う</p> <p>(3)現在、武蔵野小学校と羽村第3中学校の間にある「歩行者専用道路」を隣接型小中一貫構想に伴い、近隣の方々の理解を得て、第3中学校を迂回する道路に変更できないか</p> <p>3. 公立福生病院の人工透析再開について</p> <p>(1)公立福生病院は昨年10月第1期が開院し、人工透析21床が配置されている。一日も早く、人工透析を再開すべきと考えるが、どうか</p>	
11 人目	17 番	川 崎 明 夫 (45 分)	<p>1. 行政の文化化について</p> <p>(1)「行政の文化化大綱」は前市長の時代のものがあるが、現、並木市長の考えは</p> <p>(2)新規採用の職員に配布されているのか</p> <p>(3)これまで取り組んできた事業と成果について</p> <p>(4)「トイレからのまちづくり」や花と緑の事業団など実績があるが、今後のまちづくりの考えは</p>	12 月 2 日
12 人目	11 番	水 野 義 裕 (60 分)	<p>1. 遅れている羽村駅西口土地区画整理事業について</p> <p>(1)駅前広場の整備について</p> <p>①小作寄りの部分はいつまでに完成する予定か</p> <p>②これまでに移転したのは何棟で、交渉開始から移転終了までそれぞれどれくらいの時間がかかったか</p> <p>③時間がかかった原因はどこにあると考えているか、また今後それをどう解決していくか</p>	12 月 3 日

- ④これから移転していただく地権者に対する説明はどこまで進んでいるか
- (2)3・4・12号線について
 - ①9月議会でも質疑があった暫定整備の検討は、どんな案で、どこまで進んでいるか
- (3)事業のスピードアップについて
 - ①仮換地指定時期はいつ頃か
 - ②それまでにやっておくべき仕事があると思うが、それらにどう取り組んでいるか
 - ③仮換地指定以降の作業が円滑に進むためには、予め提出された住民の意見に対して誠実に答えることが必要だと思うが、いかがか
 - ④委託先の体制は十分なのか

2. 平成22年度予算編成方針について

- (1)緊急財政対策について
 - ①方針の中で、「緊急財政対策会議において基本方針となる第1次の緊急財政対策を策定した」とあるが、緊急財政対策の内容はどのようなものか
 - ②一般質問の締め切り時点では、未完成ということだったが、その理由は
 - ③これまでのスケジュールでは10月末には総合調整会議が開かれ、11月初旬には予算見積もり書が締め切られているが、今年のスケジュールはどうなっているか
また、緊急財政対策が未完成であることはスケジュールに影響を与えないか
- (2)歳入について
 - ①「保有意義の低下した市有地を売却する」とあるが、保有意義の低下の判断基準は何か
 - ②現在それに該当する市有地はどれくらいあると認識しているか
- (3)歳出について
 - ①『緊急財政対策』に示す削減額を達成する」とあるが、削減額合計はいくらとしているか
 - ②補助金に対する「緊急財政対策」での方針とはどんなものか
- (4)達成目標を明確にすべきでは
 - ①削減目標や判断基準など、具体的な数値目標が記述されていない点で、現場の予算策定作業に戸惑いや手戻りなどの影響が出ると思う。
具体的目標を設定すべきと考えるがどうか

13人目

8番

石居尚郎
(60分)

1. 羽村に特化した戦略的な観光振興策を

- (1)本年に入り、有名俳優が小さなまちを散歩しながら、そのまちの良さを伝える番組が、さらに別の放送局では、地域限定のベスト30を選び、そのまちを紹介する番組としてそれぞれ羽村市が紹介された。また、羽村市動物公園の動物を紹介する番組もシリーズとして放映されてい

12月3日

14 人目

5 番

山 崎 陽 一
(60 分)

る。羽村市は、これらの番組の反響と影響をどのように分析しているか

(2) 最近では、フィルムコミッションとして、映画・テレビを代表するマスコミの宣伝効果の大きさに注目が集まっている。羽村市も羽村に特化した内容で、映像を活用しての観光策を積極的に推し進める考えはないか。また、玉川兄弟・羽村の堰をテーマにした歌を全国的に広める意思はないか

(3) 2013 年開催予定の東京国体において、羽村市では成年女子バレーボールが開催予定である。スポーツ振興という視点だけでなく、観光振興という視点で国体を活用しての計画と準備を進める考えはないか

(4) 神明台工業団地がテレビ番組において羽村のベスト 30 として紹介された。羽村市内には、世界に通用する民間企業も多く活躍している。この財産を産業振興だけでなく、観光として生かしていく方策を民間企業とも連携しながら企画実行する考えはないか

(5) 観光協会をさらに強化していく考えはないか

(6) 羽村をさらに全国にアピールできるように、ホームページをより充実させる考えはないか

(7) 羽村市商工会とも観光振興策でさらなる連携を図り地域活性化を推し進めていくべきと考えるが、市の所見を聞く

(8) 羽村市行政組織内に観光振興策を強化推進する特命ポジションの設置を検討してはどうか

(9) 羽村市観光基本計画を策定する考えはないか

(10) 羽村駅から浅間山経由で小作駅までの散策ルートがある。このルートも含めて、散策ルートを整備する考えはないか

2. 図書館の充実と読書推進について

(1) 生涯学習基本計画を策定していく中で、図書館の果たすべき役割をどのようにとらえ、何をどう強化していこうと考えているか

(2) 市内小中学校の図書館にパソコンの導入はいつ図られるか。また、同じソフトのもので、羽村市図書館とのネットワーク化は図れるのか

(3) 子ども読書活動推進計画が本年度で終了する。その後の計画をどのように検討しているか

1. 赤字財政が予想される。土地区画整理予算を見送れ

(1) 22 年度予算編成方針を聞く

① 22 年度は 7 億 5 千万の赤字と試算されているが、見通しはどうか

② 各課からの予算見積総額は、21 年度と比較してどのくらいか

③ 「緊急財政対策」の内容を聞く

④ 市民の声を予算に反映させるためにどのよう

12 月 3 日

15 人目

1 番

鈴木拓也
(60 分)

- な対策をしているか
- (2) 区画整理事業費を聞く
- ①22 年度からの新都市建設公社との委託契約内容と予算見積額を聞く
 - ②22 年度の西口土地区画整理事業会計予算見積額と事業内容を問う
 - ③事業費の市債負担分 242 億円の内訳を、算出根拠とあわせて問う
 - ④300 通を超す「事業に協力しない通告書」が出ている。このような反対の声をどのように受け止めているか。また対応を問う
 - ⑤西口地区の課題解決は現道を拡幅することで可能だ。拡幅なら住民負担の大きい家屋移転はなく、事業費も少ないので西口の現状、また時代の要請に合った整備と考えるが、どうか
- (3) 区画整理の情報提供をせよ
- ①換地設計の見直し方針（案）を決定したそうである。区画整理審議会に報告したか、その内容及び時期について問う
 - ②仮換地指定に係わる資料の提供が区画整理審議委員にもされていないと聞くがなぜか
 - ③区画整理審議会の日程や議題を権利者にどのように伝えているか
 - ④宅盤高測量によるCG画像はいつ、どのように公開されるのか

1. 小中一貫教育について問う

- (1) 小中一貫教育基本計画（素案）の関係者への説明と、出された意見について
- ①市民、関係者から計画（素案）に対して、どういう質問・意見が出されているか
 - ②それらの質問・意見にどう答えたか。また、どう対応をとるのか
 - ③教員への説明と意見聴取はどのようにすすめられているか
- (2) 中学校教員の小学校への乗り入れ授業について
- ①中学校での教育力の低下が起こらないよう、どう対応をとるのか
 - ②中学校での生活指導への悪影響を生まないよう、どう対応をとるのか
- (3) 小学校への教科担任制導入について
- ①小学校高学年で「教科担任制を基本」とした場合に、生活面で子どもへの対応が十分にとられるのか
 - ②「授業は教師と子どもとの信頼関係の上になり立っている」という指摘があり、この面から見て、教科担任制が学習面でも困難を生じさせることにならないか

12 月 3 日

16 人目

18 番

中 原 雅 之
(60 分)

2. 保育園、幼稚園での経済的負担軽減を

- (1)「保育園運営費に係る保護者負担金審議会」ではどういった議論がなされていると聞いているか
- (2)保育園、幼稚園などでの経済的負担軽減をはかるために
 - ①保育園の料金は値上げすべきではないと考えるがどうか
 - ②幼稚園児への補助金を増額すべきと考えるがどうか
 - ③認証保育所、認定子ども園へ通う子どもへの補助金制度を創設すべきではないか

3. 学童クラブの充実を

- (1)大規模クラブを解消するために、学童クラブの増設をおこなうべきではないか
- (2)学童クラブの充実をはかるために
 - ①「登所、降所時間の延長を」との声にこたえるべきではないか
 - ②指導員の待遇改善、正規職員化で、安定的な運営体制の確立をはかるべきではないか
 - ③障害をもつ子どもの受け入れについて、対象学年の拡大などをはかるべきではないか

1. 補助金、助成金、負担金等の見直しを

- (1)市民税（法人分）および、法人への還付金について、21年度の状況と見込み、22年度の見込みはどうか
- (2)「町内会・自治会への市からの仕事が多くて、役員の負担が大きすぎる」という声が多い。市からの仕事を減らすとともに、行政連絡委員の制度をなくすことも視野に入れて、大幅に見直しをすべきと思うがどうか
- (3)羽村市商工会へは、「補助金」「委託金」などとして、市から多額の支出がされている。これらのうち人件費にどれだけ充てられているのか、事業費についてはどうか。一般会員からは「よけいな仕事はしないしてほしい。その人件費分はプレミアム付商品券に回してもらったほうがまし」との声も出されている。商工会への支出は、委託事業の見直しも含め、大幅に見直すべきと思うがどうか
- (4)瑞穂斎場組合の市町負担金は事業費分を火葬使用実績割で算定することになっている。私は、先日の斎場組合議会で「斎場使用実績割」も加えた算定にするよう求めたが、管理者会議や事務担当者会議で積極的に取り組むべきと思うがどうか

12月3日